

# みなみのかみ

発行  
南野上公民館  
海南市次ヶ谷 80  
電話 487-1481

南野上地域の皆様方には、日ごろより公民館の運営並びに事業に際し、ご支援やご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

『コロナ禍』が4年目となり、社会全体がコロナウイルスと共存する方向で進んでいますが、今後も室内での「マスク着用」や「密接、密閉、密閉」等の感染防止対策が必要と考えています。3年間中止していた公民館の文化・スポーツ的な様々な行事の開催については、地域の皆様方のご意見を聞きながら検討していく予定です。昨年の文化祭では、推進委員や女性会等の皆様方のご協力をいただき、『作品展示』と小学校での『教室・サークル成果発表会』、『キッズコーナー』、『バックうどん等の予約販売』を実施することができました。運営や準備等でご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

近年、平均寿命が延びるとともに少子高齢化が急激に進んでいます。海南市でも65歳以上の人口割合(高齢化率)は、市全体で約37%、南野上地域は約47%と高くなっています【全国平均・約29%・令和四年9月現在】。今後さらに高齢化が進展することが確実とされる中、高齢者

が生きがいをもち充実した人生を送るには、地域の皆様方による「助け合い」「支え合い」が特に重要となります。そのためには、公民館が地域のコミュニケーションの場として中心的な役割にならなければなりません。公民館の近くに「生き生き広場」という花畑があります。この畑は、海南市の「花のあるまちづくり推進事業」と「次ヶ谷環境保全ボランティアの会」からの補助金を活用し、8年間チューリップ・サルビア・ヒマワリ(東日本大震災 大川小学校のヒマワリの種)等を継続して育て、毎年美しい花を咲かせています。花畑には「生き生き南野上」という文字を記した看板を設置しています。

高齢化が進む中、地域の皆様方が美しく咲き誇る花々のように、生き生きと輝きながら生活ができ、「助け合い」「支え合い」をさらに深めるために、今まで以上に公民館を活用していただきたいと考えています。

公民館は地域の「楽しい交流の場」、「学びの場」、「絆を結ぶ場」です。今後とも、多くの地域の皆様方の幅広いご支援ご協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

## 『地域の公民館活動』生き生き南野上』

南野上公民館 館長 片桐 宏

昨今、少子高齢化、家族形態の変容、価値観やライフスタイルの多様化等を背景とした地域社会等の変化が、地域や支え合いの希薄化によって、地域の学校、地域で育てる子どもという考え方が次第に失われてきたことが指摘されています。教育は、言うまでもなく、単に学校だけで行われるものではなく、家庭における教育はもちろんのこと、多様な人々と関わり、様々な経験を重ねていく中で育まれるものであり、地域社会とのつながりや信頼できる大人との多くの関わりを通して、子どもたちは心豊かにたくましく成長していきます。

令和四年度の「みなみの子ふれ合い活動」は、昨年同様コロナ禍で、いろいろな制約のある中、開催されました。「鮎とうなぎのかみどり」や「南野上夏休み子どもお楽しみ会」は残念ながら中止となりましたが、たくさんの方の行事に参加することができて、子どもたちは大変喜んでいました。特に、「南野上公民館の文化祭」や「わくわくルームのクリスマス会」は毎年楽しみにしていて、今年も文

化祭で射的ゲームやヨーヨー釣りなどをして子どもたちの笑顔がとて印象に残っています。また、クリスマス会では、午前中はクリスマスコンサート、昼食はおいしいお弁当やケーキを食べ、午後はミュージカルやビンゴゲームなど盛りだくさんで一日を楽しみました。令和四年度の南野上小学校の全校児童は13名ですが、恵まれた環境の中で、明るく、のびのびと思いやりのある子どもに育っています。これは、ひとえに南野上公民館の関係の方々をはじめ地域の皆さまが、本校児童を「地域の宝」として愛情をいっぱいかけて、見守り、支えてくださっているからだと思っています。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。また、暑い日も寒い日も毎日通学路を一緒に歩いて子どもの安全を見守っていただいている見守り隊の皆様には、心からお礼申し上げます。歩きながら、子どもたちといろいろなお話をしてくださり、安心して子どもたちは登校できています。これからも引き続きお世話になります。どうぞよろしくお願いたします。

## 『地域とともに』

海南市立南野上小学校 校長 松元 由里子

## 『生きがい教室』

芝崎 千鶴

公民館で開催される「生きがい教室」は、月一回おむね五十才以上の人を対象とする教室で、身近な生活課題や健康づくりの学習、映画や演芸の鑑賞などが主な内容です。

令和四年度は「SDGs」「生前整理」「防災」といった最近の話題が学習の内容に取り上げられました。

また、例年行われているのは「紀の会」の皆さんによる落語会、読み聞かせグループ「たちばな」のメンバーによる「大人のお話会」です。日ごろは味わえない生の演者の熱演に、いつも元気をもらうことができます。

健康づくりに関する学習では、管理栄養士さんによる高齢者の栄養についてのお話を聞き取る機会を得ました。高齢者に差し掛かる私たちに、まず健康で最後まで自分で動ける生活を送りたいというのが誰しも願いたいと思いますが、その為に必要とされる食生活について、免疫力を高める食事など具体的な内容の

講義に受講生一同引き込まれ、充実した時間を過ごすことができました。

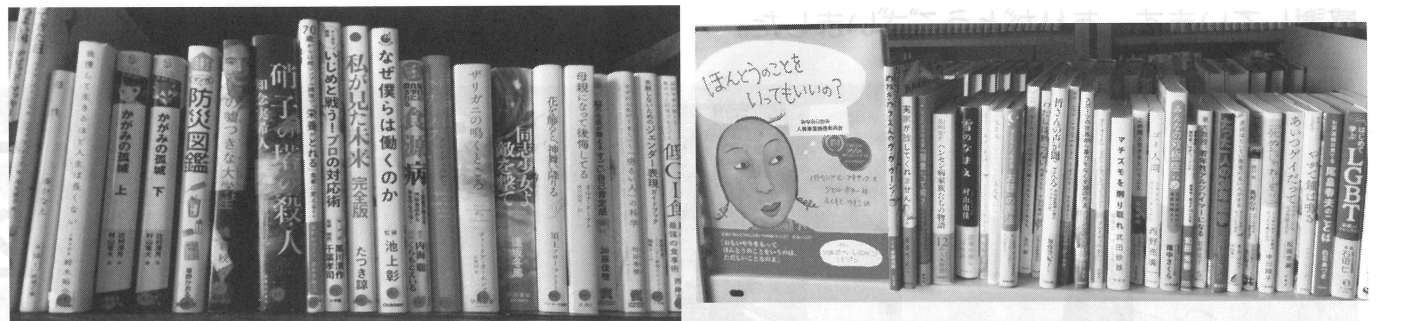
この先生のお話の中に長野県の女性の健康寿命が長い理由の一つに、ボランティア活動や様々な地域行事への参加など、社会参加を行っている人が多いという点があげられるとの内容がありました。

「生きがい教室」への参加もまさにこの「社会参加」のついではないかと思われたい。地域の人々の繋がりを大切に一人一人が健康で充実した生活を送れることを目指し、「生きがい教室」が多くの皆さんの集いの場になることを願っています。



## 図書室がリニューアルしました

新刊や話題の本がたくさん揃っています!!  
読みたい本もすぐに見つけやすくなりました!!  
本好きな方やこれから読もうと思っている方は、ご利用ください!!  
読みたい本のリクエストも受付中です!



海南市公民館芸能発表会が下津交流センターで3年ぶりに開催されました。南野上公民館からはダンス・演劇サークルの方が出演しました。



# 『公民館での思い出』

南野上小学校 6年 西岡 百花

私が公民館で思い出にのこっていることを書きます。

一つ目は、「ラジオ体操と朝ごはん」です。ラジオ体操をみんなでするのが楽しかったです。そして、朝ごはんが好きでした。栄養がたっぷり入っている朝ごはんがおいしかったです。そして、食後のスイカが冷たくておいしかったです。みんなと食べたので倍においしかったのをおぼえています。

二つ目は、「あゆとうなぎのつかみ取り」です。私は、その時うなぎがこわくて、あまりうなぎはとれませんでした。あゆは家で焼いてもらって食べました。うなぎは少し苦手でした。

三つ目は、わくわくルームの「クリスマス会」です。昔は、ケーキを自分たちで作って食べました。そして、から揚げや、ポテトなどたくさん入ったお皿から、バイキング形式で取って食べました。でも最近はコロナでお弁当になりました。この前は、たき込みご飯やチキンがすごくおいしかったです。次にお菓子が入った袋もプレゼントしてくれます。とてもうれしいです。でも一番楽しいのは劇です。なぜ劇が好きなのかは、おもしろいからです。内容が心にささる物ばかりでした。最後にビンゴもします。ビンゴもとても楽しいです。

最後に旅行(体験合宿)です。最近はコロナでなくなってしまいました。行き先は白浜です。この旅行はとても楽しくて中学生の人たちが来てくれて、小学生の子たちと一緒にいきます。宿はとてもきれいで部屋も色々あっておもしろかったです。屋上で夜ごはんを食べたのを覚えています。

公民館行事は、おもしろいものばかりで、それにご飯もおいしいので、作ってくれる方々に感謝しています。ありがとうございました。

## 3年ぶりに縮小しての開催 早寝早起き朝ご飯運動 2022



始めに皆でラジオ体操



続いて亀の川念仏踊りの稽古



稽古の後には、お楽しみの朝ごはんです。今日の朝ごはんは  
①おにぎり(鮭、昆布、梅入り)  
②豆腐ハンバーグ  
(豚ひき肉、豆腐、玉ねぎ、椎茸、生姜味)  
③ジャガバター、人参ソテー、  
インゲン、トマト、ゆで卵など  
野菜たっぷりのメニューです。

## わくわくルームクリスマス会 2022



前半は、声楽家西浦晴美さんと、フルート奏者西浦義文さん御夫妻にお越し頂き、クリスマスコンサートを開催しました。



後半は、体育館で劇団KCMによる、今子どもたちに大人気の実写のミュージカルを楽しみ、終了後に記念撮影をしました。